

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者) 城北地区住みよい町づくり協議会

1 交付決定額	I	金 650,000 円
---------	---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名：城北地区防災活動推進事業				
実施主体	城北地区住みよい町づくり協議会（安全の部会）			
実施日(期間)	令和4年4月1日から令和5年3月31日			
実施場所	城北公民館他			
事業概要	1 開智小学校、松本深志高校の両指定避難所運営委員会の活動支援及び委員会へ参加しました。 2 災害時に必要な簡易トイレ、トイレ用テント等の備品を城北公民館防災倉庫に配備しました。 3 地域防災と避難所運営について防災講座を開催しました。 4 避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。 5 城北公民館指定避難所の避難所運営委員会設置についての検討会を開催しました。 6 昨年に引き続き、家庭での防災意識の啓発を図るため、「災害時に備えて、知っておきたいこと」を協議会だよりに掲載しました。			
地域づくりの成果・効果	いざという時に、助け合い、誰もが安心して暮らすことができるように、避難所の備品の設置、防災講座を開催し、防災意識を醸成することができました。			
課題	各避難所の防災備品を確認し、備品の拡充と避難所ごとの備品をバランスよく配置していきます。 城北公民館指定避難所について、要支援者受入れがスムーズにできるような体制づくりを考えていきます。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
	219,759円	a	b	c
		199,759円	20,000円	円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：城北地区健康づくり推進事業			
実施主体	城北地区住みよい町づくり協議会（健康の部会）		
実施日(期間)	令和4年4月1日から令和5年3月31日		
実施場所	城北公民館他		

事業概要	子どもから高齢者まですべての地区住民を対象とした健康づくり、介護予防、フレイル予防のための各種事業、講座を、年間を通して開催しました。 実施事業 ・マレットゴルフ大会・軽スポーツ交流会・心の健康講座、スケート教室 他			
地域づくりの成果・効果	子どもから高齢者まですべての地区住民を対象とした健康づくり事業を通して、顔の見えるつながりをはぐくみ、支え合える地域づくりを進めることができました。			
課題	コロナの影響もあり、参加者が減少傾向であったが、事業の内容の見直しを図り、今年度と同様に、幅広い世代間交流ができる、顔の見える関係づくりを進めていきます。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	138,863円	98,863円	40,000円	円

③ 事業名：城北地区地域福祉推進事業				
実施主体	城北地区住みよい町づくり協議会（福祉の部会）			
実施日（期間）	令和4年4月1日から令和5年3月31日			
実施場所	城北公民館他			
事業概要	「誰もが、住み慣れた家・地域で安心して暮らし続けることができる仕組みづくり」を具体的に取り組みました。 1 地域ケア会議として、フレイルや認知症などの生きづらさを“わがこと”として捉え、考えるワークショップを開催しました。 信州大学経法学部井上先生のお話しや「車の免許返納を考えている90歳男性の事例」についてグループワークを行いました。 2 日頃の安心・安全に関するアンケート調査を実施 3 町会役員アンケートの取りまとめを行い、共に学び・向上する手がかりとしていく。 4 第12回「城北地区の宝“ふれ愛”を育てる集い」を開催し、在宅訪問診療について地区内の先生（医科・歯科）をお迎えして、講演・実演（歯科）を行いました。			
地域づくりの成果・効果	一人暮らしの“生きづらさ”を“わがこと”として考えることで、安心して暮らし続けるための地域での支え合いについて、具体的に考えることができました。			
課題	包括ケアシステムの構築に向けて、モデル町会を決めて、より具体的な仕組みづくりを進めていきます。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	244,932円	214,932円	30,000円	円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額（計） （①+②+③）	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	603,554円	513,554円	90,000円	円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名： 防災物資整備事業					
積立目的	防災物資は必要な物資が多く、単年度だけで整備することが困難であるため、資金を積み立てるもの。				
積立期間	令和2年度から 令和4年度まで（本年度 3 年目）				
積立ての目標金額	350,000円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	119,508円	119,508円	0円
		2年目	189,057円	189,056円	1円
		3年目	46,446円	0円	46,446円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D 46,446円	E 308,564円	F 46,447円	
	合計額	355,011円	308,564円		
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体	城北地区住みよい町づくり協議会				
実施日(期間)	令和4年7月～9月				
実施場所	城北地区				
事業概要	松本深志高校避難所防災倉庫を校外(敷地内)に設置したもの				
地域づくりの成果・効果	設置前は、学校内の教室に避難所備品を置いていたが、備品の専用スペースができ、校外(敷地内)に設置したことで、災害時にスムーズな対応ができる環境を整えることができました。				
決算額	E+G	財源内訳			
	348,700円	E 308,564円	G 40,136円		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続( 年度まで)・ 廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E： 充当した積立金の額

G： その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	90,000円
-------	---	---------

[参考]繰越上限額 = I × 2 / 10